

年末年始の 休日急病診療 について

年末年始休日急病診療機関		
内科・外科診療 午前10時～午後5時		小児科診療 12月30日(月)～1月3日(金)
12月30日(月)	内科 外科 松原徳洲会病院 ☎334-3400 天美東7丁目13-26	◆松原市小児休日急病診療事業 受付 午前9時30分～11時30分、午後1時～4時 松原徳洲会病院 ☎334-3400 天美東7丁目13-26
12月31日(火)	内科 外科 明治橋病院 ☎334-8558 三宅西1丁目358-3	◆南河内北部広域小児急病診療事業 受付 午後5時30分～9時30分 診療 午後6時～10時 羽曳野市立保健センター 2階 ☎072-956-1000 羽曳野市誉田4丁目2-3
1月1日(祝)	内科 外科 阪南中央病院 ☎333-2100 南新町3丁目3-28	◆救急安心センターおおさか (医療機関案内・救急医療相談窓口) 「相談員」「看護師」が医師の支援体制のもと24時間・365日 受付 ☎#7119(携帯電話・プッシュ回線固定電話のみ) ☎06-6582-7119(固定電話(IP・ダイヤル回線など))
1月2日(休)	内科 外科 松原徳洲会病院 ☎334-3400 天美東7丁目13-26	
1月3日(金)	内科 外科 明治橋病院 ☎334-8558 三宅西1丁目358-3	



▶問合せ 地域保健課

年末年始のお知らせ 市役所は12月28日(土)～1月5日(日)は休みです

●施設の休館・休務日

各施設の休館・休務期間中、皆さんにはご迷惑をおかけしますが、間違いのないようご注意ください。
 なお、出生・死亡・婚姻などの戸籍の届け出は、年末・年始の休みの間も、市役所西出入り口宿直室で受け付けています。

●亡くなった犬・猫及び小動物は

◆年末の引き取りは12月30日(月)まで、年始は1月4日(土)から行います。
 ※日曜日(12月29日、1月5日)は引き取りを行いません。また、市役所への持ち込みは、年末・年始の休みの間も宿直室で受け付けています。
 ▶問合せ 環境予防課

●ごみの収集日程

▶問合せ 環境業務課

可燃ごみ	1月1日(祝)から1月3日(金)まで休み ※1月中旬から3月中旬までの間、可燃ごみ焼却工場の点検のため、収集時間が通常時と比較して前後する可能性があります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
不燃物・粗大ごみ	不燃物・粗大ごみ受付センターの受付は、 12月30日(月)から1月3日(金)まで休み 固定電話からは☎0120-053-489 携帯電話からは☎072-335-8055 電話申し込みによる収集は、 12月31日(火)から1月3日(金)まで休み



松原市職員として市民の皆さんのために働きませんか			
	職種	募集人数	詳細
正職員	事務職 心理判定員	1人程度	【試験日】2月9日(日) ※申込方法、受験資格の詳細については、市ホームページをご覧ください。 【問合せ】人事課
	保育士・ 幼稚園教諭	13人程度	
任期付職員	保育士・ 幼稚園教諭	7人程度	【雇用期間】令和7年4月1日から令和10年3月31日まで 【試験日】2月9日(日) ※申込方法、受験資格の詳細については、市ホームページをご覧ください。
	養護教諭	3人程度	
	看護師	1人程度	【問合せ】試験については人事課 業務内容については子ども施設課(管理係)



松原市市制施行70周年記念事業

本市は、令和7年2月1日に市制施行70周年を迎えます。この節目となる年を市民の皆さんをはじめ、本市に関わる多くの皆さんとお祝いするとともに、感謝の気持ちを込めてさまざまな取り組みを行います。

●問合せ 企画政策課

まつばランタンフェスティバル

光を灯したランタンにそれぞれの想いを込め、一斉に夜空に放つ光の祭典です。会場内では、ライブパフォーマンスやキャンドルアートイルミネーションなど多彩なプログラムをお楽しみいただけます。美しい光とたくさんの笑顔が織りなす特別なひとときをお過ごしください。

と き 1月17日(金) 午後5時～7時30分
1月18日(土) 午後3時～6時30分

ところ セブンパーク天美屋上駐車場

定員 1日300基

※入場は無料ですが、ランタンを打ち上げる場合は、事前申し込みが必要です(1基3,000円)。

申し込み、ランタン受付・打ち上げ時間などの詳細は、まつばランタンフェスティバル公式サイト(右記QRコード)をご覧ください。



松原市プロモーション動画の撮影も行います！
 詳細は、右記QRコードをご覧ください。



冠事業の募集

市民や市民団体、地域、企業の皆さんが主催する事業に、「松原市市制施行70周年記念事業」の冠称を使用して、一緒に市制施行70周年を盛り上げませんか。

要件

- ・松原市市制施行70周年記念事業の目的に沿った事業
- ・令和7年2月1日から令和8年1月31日までに実施する事業
- ・営利を目的としない事業

その他

- ・冠事業の使用には申請が必要です。
- ・事業にかかる経費を松原市が負担するものではありません。
- ・要件、申請方法などの詳細は右記QRコードをご覧ください。



市立全小・中学校(22校)の給食で河内鴨(合鴨)肉を使った治部煮が提供されます！

本市では、学校給食に地場産の食材を使用し、地産地消の推進に取り組んでいます。

以前より、市内の有限会社ツムラ本店 津村佳彦代表取締役社長から子どもたちのために学校給食に使ってほしいと、本市の特産品である河内鴨(合鴨)肉の無償提供をいただいております。

この度、1月の市立小中学校の給食で合鴨もも肉が治部煮として提供されます。

●問合せ 学校給食課



読書の森(松原図書館)開館5周年記念

読書の森(松原図書館)は1月26日(日)に開館5周年を迎えます。令和2年の開館以来、100万人以上の皆さんに読書や自習にご利用いただいています。

開館5周年を記念し、講演会や記念グッズの配布を行いますので、ぜひお越しください。

●問合せ 読書の森(松原図書館)

講演会「今振り返る読書の森誕生の物語」

読書の森設計者であるMARU. architectureの高野洋平さん・森田祥子さんによる講演会を開催します。

- と き 1月26日(日) 午後2時～3時30分
- ところ 松原商工会議所会議室
- 対象 高校生以上の人
- 定員 80人
- 申込み 1月11日(土)午前9時から来館もしくは電話で申し込みください。
- その他 記念グッズを配布します。

記念グッズを配布します

- と き 多くの皆さんの来館をお待ちしています。
1月26日(日) 午前9時～
※無くなり次第終了。
- ところ 読書の森(松原図書館)
- 配布物 記念しおり(3種類)、記念ブックカバー
松原市民図書館史



40歳以上の国民健康保険加入者の皆さんへ
1年に1回でいいんです!

～生活習慣病を予防し、健康で過ごすために～

高血圧症、糖尿病、脂質異常症などの「生活習慣病」は気づかないうちに進行するため、定期的に健診を受けることが大切です。
●問合せ 保険年金課

特定健康診査の項目

- 問診・診察
- 血液検査
- 血圧測定
- 尿検査
- 身体計測

あなたが支払う費用は
※特定健診には市から助成があります。

特定健診



0円

特定健診の受診方法

- 個別健診 お近くの医療機関などに直接電話などで予約してください。
- 集団健診 地域保健課に電話で予約をしてください(市立保健センターで受診)。
※詳細は市ホームページや特定健診受診券発送時のご案内をご覧ください。

2月以降の集団健診予定日

2月26日(水)、3月9日(日)、3月12日(水)
※先着順となりますので、お早めにご予約をお願いします。

税についての作文に
多数の応募がありました

税についての関心と理解を高めるため、八尾税務署管内納税貯蓄組合連合会が中学生を対象に税に関する作文を募集したところ、市内中学校から652編の応募があり、11月21日に令和6年度「税の作文表彰式」にて、下記の皆さんが受賞されました。

- 松原市長賞
河村紗千さん(松原第二中学校)
納税貯蓄組合大阪府総連合会会長賞
鎌田杏奈さん(松原第五中学校)
納税貯蓄組合大阪府総連合会優秀賞
長瀬怜紗さん(松原中学校)
横山明子さん(松原中学校)
八尾税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞
森優女那さん(松原第三中学校)
西岡胡夏さん(松原第四中学校)
西田琳南さん(松原第六中学校)
安田優さん(松原第七中学校)
●問合せ 教育推進課

松原市長賞「続ける思い」

松原第二中学校 河村紗千

私はこれまでに税金に対する興味がなかった。しかし、あることをきっかけに興味を持つようになった。それは、中学二年生の時に参加した「松原市台湾交流事業」である。その際「あなたたちがこの活動に参加できているのは税金のおかげだよ」と聞いた。詳しい話が聞きたいと思い、市役所に問い合わせたところ「市民の方々が納めてくれた税金で、予算を立てたんだよ」と答えてもらった。私たちが台湾で文化を学ぶことができたり、貴重な体験をさせてもらえたりしたのは税金のおかげであると知ったことで、税に対する興味が沸いた。また、税金を納めてくれた市民の方々に対しては感謝したいと思った。

この経験を通して、税について学ぶことができたが、今後全ての人と同じような経験をすることが難しいのは、少子化によって資金のもととなる税を納める人口が減少しているからではないかと考えた。更に、実際に学ぶ機会が少なくなるとともに、税を身近に感じる機会も減り、興味を持つ人が減っていくのではないと思う。そのため、少子化についてもっと学ぼうと思った。子どもを産み、育てる親には、心身の負担や、お金に関する問題もある。そのような理由で少子化が進んでいくことが分かった。

このことから少子化の解消のためにも子どもを産み、育てる親の負担を減らした快適な環境が必要であると感じた。実際に、地域少子化対策強化交付金や教育資金の一括贈与に係る贈与税非課税措置といった施策もできている。では、私たちにできることはなんだろうか。それは国で行っている少子化対策や事業のあり方を理解し、その施策を支えるための税をなぜ納めるのかといったことを正しく把握することではないだろうか。

私は、この事業が将来もずっと続いてほしいと思う。そのためにも、少子化を解消し、日本の人口を増やしていく必要がある。私は、この事業を通して税金が色々な面で使われていることを知った。この事業に参加した経験をいかして将来、しっかりと税金を納め、事業を支えられる大人になりたい。

巨大地震への備え、できていますか?

SCマンズリー まつばら

阪神淡路大震災では、家屋の倒壊と家具の転倒による窒息死・圧死が、死亡原因の77%

家屋の倒壊・家具の転倒等による窒息死・圧死

その他 14%
焼死 9%

過去の大地震と南海トラフ地震を比較すると、30年以内の発生確率は約100倍!!

阪神淡路大震災(1995年)	0.4~0.8%
熊本地震(2016年)	0~0.9%
上町断層帯地震	2~3%
南海トラフ巨大地震	70~80%

今のうちから 家具転倒防止等対策 を!

- 突っ張り棒
- ガラス飛散防止フィルム
- L字金具
- 吸着マット

●問合せ 危機管理課

澤井市長の声で
還付金詐欺被害防止を呼びかけます!

還付金詐欺被害防止のため、市内ATMに人感センサー付き音声発生装置を設置しました!

市では、続発する還付金詐欺被害を防止するため、市内のゆうちょ銀行及びJA中河内各店舗のご協力を得て、全19カ所のATMに、人感センサー付き音声発生装置を設置しました。

この装置は、ATM利用者が近づくとセンサーが感知して、「ATMでお金は返ってきません」などの音声で還付金詐欺被害防止を呼びかけるものです。

また、装置の設置に先立ち、12月6日に設置施設を代表して天美南郵便局で設置セレモニーを行いました。

●問合せ 市民協働課

人事行政の運営等の状況について

●人件費の状況

住民基本台帳 (令和6.3.31現在)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率 (B/A)
116,476人	千円 50,440,899	千円 947,649	千円 7,088,817	14.1%

●職員の平均給料・給与月額及び平均年齢状況

一般行政職		
平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
310,000円	441,062円	40.9歳

●部門別職員数の状況

区分		職員数(人)	
部門		令和4年	令和5年
普通会計部門	一般行政部門 議会 総務・企画 税務 労働 農林水産 商工 土木 民生 衛生	516	515
	上記以外 教育 消防	225	222
公営企業等会計部門 上水道 下水道 国民健康保険 介護保険		69	65
合計		810	802

●特別職の報酬などの状況

区分	給料月額など	減額後の金額	
給料	市長	1,040,000円	1,005,700円
	副市長	870,000円	840,700円
	教育長	810,000円	782,400円
報酬	議長	760,000円	
	副議長	670,000円	
	議員	620,000円	
期末手当	6月期	2.2月分	
	12月期	2.3月分	
	計	4.5月分	

令和5年度における松原市人事行政の運営等の状況の公表の一部を掲載しています。

詳細については、市ホームページをご覧ください。

▶問合せ 人事課



令和6年度松原市中学生海外交流事業

～市内中学生 14人が台湾台北市で交流体験～



▲事前学習会の様子



▲昨年度の様子

令和6年12月26日(休)から28日(休)までの2泊3日で、市内中学生14人が台湾台北市を訪問します。現地では、食や異文化の体験を通して、台湾についての理解を深めるとともに、龍山国民中学との学校交流を通じて、台北市の皆さんと交流を深めます。

14人の生徒たちは、事前学習会において訪問先である龍山国民中学の生徒との交流がより充実したものになるよう、内容を考え準備をすすめています。

生徒たちは精一杯に自分たちの思いを伝え、お互いに笑顔で交流できることを目標にしています。

出発前、言語や文化の違いなどもあり、期待と不安でいっぱいですが、ともに過ごす仲間や龍山国民中学の生徒や先生方との出会いを通じて、人の優しさやあたたかさやふれながら、自分の成長につなげていってほしいです。

年明けには、経験したことや学んだことを事後学習会でふりかえり、コラージュボードなどにまとめます。松原市中学生海外交流事業報告を2月4日(火)～2月5日(水)に市民ロビーにて実施します。ぜひ、お越しください。

●問合せ 教育推進課

皆さんのご意見をお聞かせください



① 第3期松原市子ども・子育て支援事業計画(素案)

地域社会が一体となって子ども・子育て支援を推進するための計画です。

素案の内容など詳細は、市ホームページ、子ども未来室、市役所1階情報コーナー、子育て支援センター・ひろばで公表しています。

●提出期間 1月6日(月)～2月5日(休)

●提出方法 書面に住所、氏名、年齢、ご意見を記入の上、①子ども未来室、②地域保健課にご持参いただくか、郵送、FAX、Eメール(右記参照)でお寄せください。

※ご持参いただく場合は、土曜・日曜・祝日を除く、市役所開庁時間内をお願いします。

※電話、口頭でのご意見や住所、氏名などが明記されていないものは受け付けできませんのでご了承ください。

② 第3次健康まつばら21(健康増進計画・食育推進計画)(素案)

本市の地域特性や健康課題を捉えた総合的な健康づくり施策を推進するための計画です。

素案の内容など詳細は、市ホームページ、地域保健課、市役所1階情報コーナーで公表しています。

●問合せ・送付先

①〒580-8501 松原市役所福祉部子ども未来室
FAX(334-5959)

Eメール(jidou@city.matsubara.osaka.jp)

②〒580-8501 松原市役所健康部地域保健課
FAX(337-3052)

Eメール(chiikihoken@city.matsubara.osaka.jp)



← 市ホームページはこちら

万博コラム

8

●問合せ 秘書課



博覧会協会 西本敬一

ユニークな万博建築を巡る楽しみ
ユニークな建築を巡るのも、万博の楽しみの一つです。
最大の目玉は、世界最大級の木造建築物、大屋根リング。1周約2kmの巨大リングは、会場内のメイン通路であると共に、大屋根の上にも昇れます。リングの上からは、世界中のパビリオンを、あたかも地球儀を見ながら眺めることができます。また、夕方には、瀬戸内海に沈む美しい夕日をご堪能いただけます。
愛・地球博では、タイプAと呼ばれる独自に建てる海外パビリオンは0でした。今回は55年ぶりにご覧いただけます。例えば、中東のカタールパビリオンは、日本の建築家、隈研吾氏の設計で、伝統的な帆船のイメージを表現しています。



【西本敬一 プロフィール】

2025年日本国際博覧会協会 経営企画室・上席審議役
・日本貿易振興機構(JETRO)から出向(2022年8月～)。海外勤務経験:計12年(オーストラリア、ドイツ、米国ニューヨーク・ロサンゼルス)
・2000年ハノーバー万博日本館で総合プロデュース業務に従事した他、四半世紀にわたり、5つの大規模万博(ハノーバー、愛知、上海、ミラノ、ドバイ)全てを視察調査。直近のドバイ万博も2回の現地調査を通じて全192パビリオンを分析。



提供:公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

な外観です。若手建築家にもチャレンジの場を提供しています。70年万博では、当時30代の黒川紀章氏や磯崎新氏が博に参加し、その後の活躍のきっかけとなりました。今回は20名もの若手建築家の方々が、トイレやステージ等、20カ所の施設の設計にチャレンジしています。